

豊かな自然環境や観光資源に恵まれた、人と人が温かくふれあうまち



にしかん

第282号

平成31年(2019年)

1月6日

毎月第1・3日曜日発行

【編集・発行】新潟市西蒲区役所 地域総務課
〒953-8666
新潟市西蒲区巻甲2690番地1
電話 0256-73-1000(代表)
FAX 0256-72-6022

《西蒲区ホームページ》
<http://www.city.niigata.lg.jp/nishikan/>

● 西蒲区データ 人口 57,178人 (-67) 世帯数 20,372世帯 (-13) 男 27,692人 (-16) 女 29,486人 (-51)

※11月末現在の住民基本台帳。
カッコは前月比



【わら干支展】1月31日まで
※撮影場所いわむらや



謹賀新年 新しい年を迎えて



「新年あけましておめでとうございます」笑顔があふれ、一人一人光り輝く1年に

西蒲区長 鈴木 浩行



わら干支「亥」を持つ
鈴木区長

住んでよかった」と言っていただけのまちづくりに
取り組みます。

地域包括ケア推進モデルハウスとしてオーブ

新年あけましておめで
とうございます。本年もよ
ろしく願いいたします。

寒風に凜とした姿でそ
びえる角田山を背景に、
白鳥たちがV字をかたどり
大空に飛翔していきます。

今年の干支は「亥」。ま
さに目標に向かって真っ
すぐに進むためにも、心を
新たにし、より多くの区民
の皆さまから「西蒲区に

した「にしかんの茶の間」は、昨年11月で2周年
を迎え、週2回の開催日にはいつもたくさんの方
々が訪れ、笑い声と笑顔であふれています。こう
した中、ゴミ出しや買い物などの困りごとを有償
で手助けする「助け合い、お互いさま新潟」が立
ち上がり、その担い手を育成する「助け合い学校」
が開催されるなど、西蒲区に支え合いの輪がさら
に広がっています。

この1月1日に新潟市は開港150周年を迎え
ました。世界に開かれてから今日まで時代を切り
開いてきた先人達に感謝し、未来に大きく飛躍さ
せるため交流人口拡大にも力を入れ、9月に開幕
する国民文化祭、10月からスタートするJRデザ
イネーションキャンペーン、そして、2020年開
催の東京オリンピック・パラリンピックを目指し、大いに

西蒲区の魅力を国内外に発信していきます。

今年1年が区民の皆さまにとって笑顔があ
ふれ、一人一人が光輝く年になりますようお祈り
申し上げます。



「にしかんの茶の間」



西蒲方面隊 消防出初式

日時:1月14日(祝) (分列行進)午前9時半
(一斉放水)午前10時

地域の安心安全と、本年が災害の少ない平穏な年であるよう祈念する
消防出初式を行います。分列行進では、消防車両22台、団員400人が巻本町
通りを勇壮に行進します。その後、西川左岸堤防(西特別支援学校付近)で
一斉放水を行います。

暖かい格好で足を運んでいただき、西蒲方面隊の勇姿をご覧ください。

新潟市消防団西蒲方面隊では、地域防災の向上のために消
防団員を随時募集しています。気軽にお問い合わせください。

問い合わせ 西蒲消防署(☎0256-72-3309)



灯油購入の際は、灯油用
ポリ容器を使用しましょう



灯油かん(ポリ容器)
の取り替えは5年が目安
です。取り替えの際は、
安心安全のために推奨
ラベル付きの製品を選
びましょう。
※透明のポリ容器は水
の容器です

推奨ラベル



65歳以上の市民の方は「シルバーチケット」の登録で、区内バス運賃が半額になります。地域総務課にて受け付け中です。

2019年の幕開けです 新年の抱負～地域への思い～

・西蒲区自治協議会 ・コミュニティ協議会



会長さんに、今年の抱負 などをお聞きしました

2019年最初の区役所だよりの発行にあたり、日ごろ地域活動で中心となっている「西蒲区自治協議会」と「コミュニティ協議会」の会長さんから、今年の抱負を語っていただきました。

会長さんたちが抱く、「今年の取り組み」や「地域への思い」をどうぞご覧ください。

※敬称略・順不同

西蒲区自治協議会会長 長井 正雄

新年明けましておめでとうございます。昨年は4期16年にわたり、市政の舵取り役を担った篠田昭さんが退任し、中原八一市長が誕生した年でした。前市政においては、政令市移行にあたり分権型政令市実現のため、地域コミュニティ協議会が各地で設立されたとともに、市内8区で区自治協議会(自治協)が設置されました。中原市政においても、協働による自立したまちづくりがなされることを期待しています。



さて、自治協では設置当初の大きな役割であった合併建設計画の進捗管理が終了し、役割が多様化してきたことから、市で「新潟市区自治協議会のあり方検討委員会」を設け、浮き彫りとなった課題について検討しました。結果、今後の方向性として、「これまで以上に、組織のあり方を区の実情に合ったものとする」とし、委員改選期である来年度からは、運営上支障となる要件などを見直した改正条例が施行されます。自治協が新たな姿となっても、引き続き、西蒲区全体の発展という視点で、地域コミュニティ協議会や各種公共的団体、行政などとも連携を密にしながら、まちづくりに努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

巻地区まちづくり協議会会長 若林 馨

新年を迎え清々しい心持ちでお過ごしのことと思います。平成31年は4月末日で終わり新しい元号の年になります。巻地区まちづくり協議会は8つの専門部会が年間10以上の事業やイベントを実施しています。特にまき夏まつりは私たちにあって最大の行事であり、3日間で10万人もの人出がある西蒲区でも最大のイベントです。これらをしっかりと催行しさらに盛り上げていく事で巻地区の交流人口、ひいては西蒲区全体の交流人口が増大するように活動していきます。



漆山地域コミュニティ協議会会長 五十嵐 哲夫

近年、異常気象による自然災害が頻繁に発生しており、当地区もいつ被災するかわかりません。そのため「防災訓練」などを通じ、防災組織の強化に取り組みしたいと思います。併せて、高齢化が進むなか、健康寿命延伸のひとつである運動習慣を定着させるため、年間を通じた「健康講座」や、若い世代の方々も参加できる「スポーツイベント」などを開催し、地域の活性化を目指したいと思います。また、高齢者世帯や一人世帯が増えています。その方々が安心して暮らせるための仕組み作りを構築していきたいと思ひます。なにとぞ皆さまのご協力をお願い申し上げます。



峰岡地区コミュニティ協議会会長 森田 広海

「コミ協とは何か」の原点に立ち、その答えを求めて、コミ協運営に努めていきます。地域の基礎的な組織単位の自治会や、活動団体、個人と対等な協力関係の中で、互いに地域情報を提供し合い、議論する環境を構築していくのが、コミ協の使命だと思います。特に、防災や防犯、福祉といった生活に直結する分野での情報共有と地域間協力を図り、コミ協内の全体的な地域力向上を目指していきたいと考えています。



松野尾地域コミュニティ協議会会長 渡邊 泰雄

新年明けましておめでとうございます。当コミ協も創設以来13年が経過しようとしています。この間、地域内の交流を最大の目標に活動してまいりました。近年、全国的に多大な犠牲を伴う自然災害が多発しております。近年は、防災(訓練)について少しその在り方を考えていかねばならないと思っています。特に、要援助者や1人住まいの高齢者への対応の在り方を実効性のあるものにならなければならないと思います。



角田地区コミュニティ協議会会長 村井 正由

当コミュニティ協議会は昨年多くの行事を大過なく実施することができました。特に定着している春・秋の浜めぐりと夏に実施している海上相撲大会においては、今回も地区観光PRの一躍を担ったのではなかろうかと自負しているところです。しかしながら、昨年実施した自主防災訓練においては若い世代の参加が少なかったと実感しています。そこで、今後は西蒲区に「防災訓練の日」などを設定して頂き、中高生などの学生も参加可能となれば、より充実した訓練に結び付くと考えます。関係者・機関が連携しそれらが実施可能となることを期待したいと思います。



西川地域コミュニティ協議会会長 笠井 健一郎

近年、各地で大規模災害が多発しており、地域住民の自助・共助など、防災・災害対策の見直しが必要と考えています。「いきいきふれあいのまちづくり」の原点に返り、西川地域住民の皆さまのご意見を取りまとめ、行政との協働を推進し、コミ協主催の各種行事はもちろんのこと、「西川まつり」、「時代激まつり」など、地域イベント実行委員会の一員として、役員・職員一丸となり、地域活性化のけん引役として頑張ってまいりますので、皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。



岩室地域コミュニティ協議会会長 真島 彰夫

岩室コミ協は、健康づくりに向けた様々な活動に取り組んでいます。昨年、新潟市の「健康寿命延伸アワード」のコミ協部門で、初代グランプリを受賞しました。この受賞は福祉保健部会が中心となって取り組んだ、地域全体の健康意識を高める活動が評価されたものと考えています。人生100年時代を見据えて、岩室コミ協の柱のひとつである「いつまでも元気で暮らせる健康寿命を伸ばす取り組み」に向け活動してまいります。



潟東地域コミュニティ協議会会長 佐藤 正昭

「健幸で心ゆたかなまちへ」皆さんがいつまでも健やかで幸せに過ごせるように「総合型地域スポーツクラブ」をつくり、子どもから高齢者まで楽しく、スポーツに満ちた心ゆたかなまち、健幸で心ゆたかなまちへ地域の皆さんとともにつくりあげたいと考えています。地域の人が互いに助け合い支え合う地域、自分たちの地域は自分たちでつくり、住民が主体で主役の地域、そして地域と区役所・市役所が一緒になり安全で安心して暮らせる地域「健幸で心ゆたかなまちへ」みんなで目指します。



中之口地区コミュニティ協議会会長 渡辺 正明

当コミュニティ協議会は、まちづくり将来像「互いに支え合い、さらに発展する地域」を目指して、13年間活動を進めてまいりました。しかし、昨今「互いに支え合う」部分が薄らいでいるような気がいたします。そこで本年は、長く続いてきた事業を一度見直す中で、地域のつながりをさらに深めるため、コミ協や自治会が中心となり、近隣住民による日常的な見守り活動や、助け合いの関係づくりができる地域を目指します。



《広告欄》西蒲区役所ホームページに掲載するバナー広告を募集中! 問 地域総務課 (☎0256-72-8179)



西蒲区自治協議会の公募委員を募集

募集人数	1人	任期	2年(2019年4月1日~2021年3月31日)
応募期限	1月28日(月)正午(必着)		
応募資格	西蒲区内在住で満18歳以上の人(2019年4月1日現在)で、本市の他の附属機関などの委員、市議会議員、市職員でない人 ※西蒲区自治協議会の公募委員として過去に2期活動した人は、応募資格がありません		
所掌事務	・区の地域課題のうち、市長やその他の市の機関によって諮問されたもの及び区自治協議会が必要と認めるものを審議し、意見を述べること ほか <会議の開催頻度>毎月1回程度を予定		
委員報酬	会議1回につき3,000円		
応募方法	住所・氏名・生年月日・電話番号を記載したものに小論文(800字以上1,200字以内厳守)と活動歴を添えて、下記へ直接お持ちいただくか、郵送、FAXまたは電子メールで応募してください。 【小論文テーマ】「私の考える西蒲区の魅力と取り組みたいこと」 ※活動歴には、営利を目的としない公益的な活動を記入してください。特にない場合は活動してみたいことを記入してください ※様式は市ホームページに掲載しているほか、地域総務課でも配布しています		
応募先・問い合わせ	〒953-8666(住所不要)西蒲区役所地域総務課 区自治協議会事務局 ☎0256-72-8143 FAX0256-72-6022 電子メールchiikisomu.nsk@city.niigata.lg.jp		

潟東樋口記念美術館・巻郷土資料館・潟東歴史民俗資料館・中之口先人館 運営協議会委員募集

募集人数	各館1人	任期	2年(2019年4月1日~2021年3月31日)
応募資格	満20歳以上の人(2019年4月1日現在)で、次の①・②のいずれにも該当する人 ①潟東樋口記念美術館:西蒲区在住の人 巻郷土資料館:巻地区在住の人 潟東歴史民俗資料館:潟東地区在住の人 中之口先人館:中之口地区在住の人 ②本市が設置する審議会などの委員になっていない人		
所掌事務	各館の運営に関し意見を述べる		
委員報酬	会議1回につき3,000円(巻郷土資料館は5,000円)		
募集期間	あす7日(月)から2月6日(水)まで		
応募方法	住所・氏名・生年月日・電話番号を記載したものに作文(400字以上800字以内)を添えて、下記へ郵送、FAXまたは電子メールで応募してください。 【作文テーマ】 ・潟東樋口記念美術館「潟東樋口記念美術館に望むこと」 ・巻郷土資料館、潟東歴史民俗資料館、中之口先人館「郷土の歴史に関すること」		
応募先・問い合わせ	〒953-0041西蒲区巻甲635番地 巻文化会館 ☎0256-73-2219 FAX0256-73-4746 電子メールbunka.mk@city.niigata.lg.jp		

お知らせ版

日=日時 場=会場 内=内容 人=対象・定員
 円=参加費(記載のないものは無料) 問=問い合わせ
 申=申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)

子育て

ころころ広場 巻子育て支援センター

●お誕生会

日1月17日(木)午前10時半~11時
 場1月生まれのお子さんは、1月15日(火)までに直接または電話で同センターへ

●赤ちゃん広場「ベビーマッサージ」

日1月22日(火)午後2時~3時
 講師 鷲尾智恵子さん(助産師)
 持ち物 バスタオル、飲み物、母子健康手帳
 その他 発育測定も開催。手形・足形が取れるかわいい発育ノートもあります。

ぽかぽかコアラ 岩室子育て支援センター

●赤ちゃん広場「ハグ&タッチ」

日1月8日(火)午前10時半~
 講師 東條美和子さん(助産師)

●発育測定

日1月8日(火)・9日(水)随時

●まゆ玉飾り

日1月10日(木)随時

●絵本読み聞かせ

日1月16日(水)午前11時~

さくらんぼ 巻のくち子育て支援センター

●新年お楽しみ会

お正月遊びを楽しみます。
 日1月10日(木)午前10時半~11時

●お誕生会

日1月17日(木)午前10時45分~11時15分
 日1月生まれのお子さんは電話で同センターへ

あそびの山 岩室地域児童館

1月の休館日は15日(火)午後です。各

種行事の詳細は、ホームページで確認してください。

●お正月遊びをしよう

カルタなどのお正月遊びをします。

日あす7日(月)午後2時~

●みみちゃんひろば

手作りコマを作って遊びます。

日1月11日(金)午前10時30分~

●0(ゼロ)ちゃんタイム

今月のお昼寝アートは「かまくら」です。

「はっぴいmamaハウス出前講座」も開催。

日1月18日(金)午前10時15分~

(お昼寝アートは9時半~)

催し

新潟西蒲メディカルセンター病院 西蒲おたっしや教室

自宅で手軽に行える体操やミニ講話で、一緒に健康を保つ秘訣を身につけましょう。

日1月15日~3月26日(隔週火曜、全6回)午後3時~4時半

場同病院

日体操、栄養・脳・体に関するミニ講話

日おおむね65歳以上で移動、身の回りのことが自立している人 先着10人

円500円(全6回分)

日1月11日(金)までに直接同病院

(☎0256-72-3111)へ

映画「パーソナルソング」上映会

認知症の人を支える音楽療法について描いたドキュメンタリー映画です。

日1月19日(土)午後6時半~

(開場:午後6時)

場西川多目的ホール

日映画上映、アフタートーク「音楽の力」

講師 江口歩さん(NAMARA代表)

場西川地域コミュニティ協議会

(☎0256-88-5900)

西蒲区将棋会「冬の陣将棋大会」

日1月27日(日)午前9時半~

母子保健だより

問健康福祉課健康増進係 ☎0256-72-8372

♡3歳児健診

日1月22日(火)午後0時45分~1時半

場巻地域保健福祉センター

日平成27年7月生まれの幼児

持ち物 母子健康手帳、問診票、尿、フッ化物塗布希望者は1,020円

♡安産教室

日1月25日(金)午後1時15分~同30分(受付)

場巻地域保健福祉センター

日妊娠中~産後にかけての食事のポイント、お母さんと赤ちゃんの歯について、不安や疑問相談タイム

日出産予定日が平成31年5~8月の妊婦

持ち物 母子健康手帳、筆記用具

問電話で健康福祉課健康増進係

(☎0256-72-8372)へ

♡育児相談会

日1月29日(火)午前9時半~11時

場巻地域保健福祉センター

日個別相談、体重測定、栄養相談、歯科相談

日乳幼児の保護者

持ち物 母子健康手帳

※3歳児健診の対象者には、個別に案内を送付しています

(受付:午前9時~)

場巻やすらぎ会館

日西蒲区に在住または在勤の人

※小学生以上

円会員1,000円、一般1,500円、小・中学生800円 ※昼食代を含む

対戦方法 棋力別に分けて総当たり戦

その他 参加者全員に賞品あり

日1月19日(土)までに電話で同会

伝川(☎0256-72-5927)へ

第3回潟東地区リレーマラソン大会

潟東体育館の特設コースを規定時間内で何周できるかを競います。家族チームや

友人チーム、小中学生チームなどでご参加ください。

日2月17日(日)午前9時~正午頃

場潟東体育館

日小学3年生以上の健康な人(1チーム4人以上、7人未満) 先着15チーム

円1チーム2,000円(保険料)

※2月14日(木)までのキャンセル可

その他 6位までのチームに表彰を行います。特別賞もあります。

日2月4日(月)までに、申込書を潟東地区

公民館(☎0256-86-2311)へ

※申込書は同館と潟東地域コミュニティ協議会で配布しています

休日救急当番医 ● 1月6日~1月20日

外科系

【診療時間】日曜日・祝日の午前9時~午後5時

1月 6日 県立吉田病院 …… 燕市(吉田地区) ☎0256-92-5111

13日 しまがきクリニック …… 巻地区 ☎0256-73-1312

14日 しらいし整形外科クリニック …… 燕市(燕地区) ☎0256-61-0550

20日 新潟白根総合病院 …… 南区(白根地区) ☎025-372-2191

内科

●西蒲原地区休日夜間急患センター(巻地区 ☎0256-72-5499)

受付時間は原則、診療終了時間の30分前までとなります。

【診療時間】内科・小児科:日曜日・祝日の午前9時~午後5時と

毎日(夜間)午後7時~10時

歯科:日曜日・祝日の午前9時~午後5時

※新潟市急患診療センター(中央区紫竹山:☎025-246-1199)では、午後10時以降も内科・小児科の診療を行っています